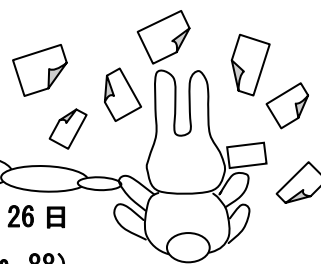


とうけい かわら版

総合企画局情報統計課

平成9年11月26日

(No. 88)



平成8年中の

持家の着工戸数，史上最高の6,777戸

—持家の床面積は貸家の2.6倍，分譲住宅の1.4倍—

建築着工統計調査による京都市内の新設住宅着工戸数の届出件数をみますと、平成8年中の持家の着工戸数は6,777戸と昭和25年の調査開始以来、史上最高となっています。着工総数に対する構成比は、昭和37年以来おおむね20%前後で推移していましたが、平成3、4、7年と30%を超え8年は32.2%となっています。行政区別では、北、山科、西京の3区で40%を超えています。

また、持家の一戸当たり床面積をみますと、平成8年中は108.8㎡で

貸家(42.1㎡)の2.6倍、分譲住宅(76.7㎡)の1.4倍となっています。持家の床面積は、昭和44年以来110ないし120㎡台で推移していましたが、平成5年以降は少し狭くなり100㎡台が続いています。

表-1 新設住宅着工戸数の推移

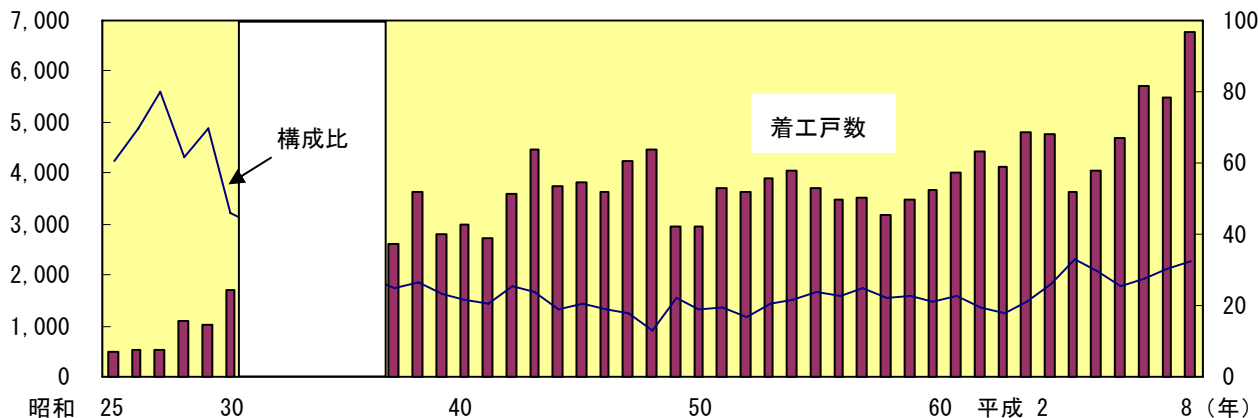
(単位 戸数=戸，床面積=㎡)

年次	総数	うち 持家	一戸当 り床面積	うち 貸家	うち 分譲住宅
昭和25年	821	498	77.7	178	6
30	3,714	1,701	65.4	1,069	708
40	13,787	3,003	97.0	6,595	3,643
50	15,519	2,948	112.2	5,667	6,528
60	17,298	3,688	116.0	9,338	4,155
平成2	18,513	4,772	116.2	9,372	4,140
3	10,996	3,626	118.2	5,332	1,915
4	13,511	4,058	111.6	7,744	1,563
5	18,485	4,673	105.8	11,242	2,217
6	20,524	5,701	104.3	9,590	4,938
7	18,229	5,486	103.9	7,106	5,452
8	21,067	6,777	108.8	9,109	4,946

(戸)

図-1 持家の着工戸数の推移

(%)



お知らせ

ご覧いただいております情報や各種統計情報をインターネットでも提供しています。

URL=<http://www.city.kyoto.jp/sogo/toukei/>